

とこなめ市議会だより

NO. 161

令和3年11月1日 編集 / 発行 常滑市議会

〒479-8610 愛知県常滑市新開町4丁目1番地
TEL : 0569-47-6128 (直通)
E-mail : gikaigiji@city.tokoname.lg.jp



10月16日(土) とこなめ陶の森資料館リニューアルオープン

「つながる千年、ひろがる千年、暮らしの中で生きる常滑焼」をテーマに展示スペースをリニューアルしました。

〈目次〉

市政を問う(一般質問)	P2 ~ P6
第6次常滑市総合計画審査特別委員会方針	P6
決算特別委員会報告	P7
定例会、協議会報告	P8



常滑市議会に関する定例会、委員会、協議会及び議長公務等の情報を中心に発信しています。



左記のQRコードから市議会HP及びフェイスブックに簡単にアクセスできます。

一般質問録画映像
配信中



無料アプリ「マチイロ」を使って、「市議会だより」をスマートフォンやタブレット端末に配信しています。

一般質問（市政を問う）

議員名の横または下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 妊婦の新型コロナウイルスワクチン接種状況は

答 妊婦とパートナーに優先接種枠を設け個人通知済



加藤代史子
議員



新型コロナウイルスワクチン接種について

問 年齢別の接種率と副反応の有無はどうか。

答 8月29日現在の接種率は、

90代	89.0%
80代	93.9%
70代	92.3%
60代	84.1%
50代	56.1%
40代	36.5%
30代	27.1%
20代	20.8%
10代	12.4%

副反応の報告は13件。

問 妊婦の接種状況はどうか。

答 8月26日に妊婦とその夫（パートナー）を対象に優先接種枠を設け個人通知済みである。

問 若年層への接種の推進は。

答 夜間、土・日など接種環境を整え、SNS等で発信し推進する。

問 接種の課題と最終はいつ頃か。

答 課題は接種できない人の把握。集団接種終了は、11月末が目安。12歳となる人が新たな対象者となるため令和4年2月末までを予定。

問 太陽光発電施設の規制のため条例策定を

答 必要であれば、ガイドラインを検討



西本 真樹
議員



新型コロナウイルス対策について

問 市が主体となり入院できない患者はホテルなどを活用し、療養できるようにすべきでは。

答 感染症法により県が主体となつて行つたため、市が主体の療養施設整備は考えていない。

太陽光発電施設の開発について

問 すさんの設置方法による環境破壊や近隣住民に対して説明もなく強引に設置を進める事例も見受けられる。条例を策定して規制すべきではないか。

答 条例は規制する意味合いが強くなる。必要であれば、ガイドラインを検討する。

問 営農型太陽光発電が増加している。農地の削減にならないか。設置する時は、隣地や近隣住民等に説明するのか。

答 発電施設の下で営農するため、

問 通学路・歩道の管理について

答 千葉県八街市で下校途中の児童の列にトラックが突つ込む事故があった。本市の通学路の状況は。

問 全ての学校で教職員や地域の方から気になる点を出してもらい安全点検を行っている。

通学路・歩道の管理について

問 歩道のない道路は、歩道を作るか車速を落とす方策をすべきでは。

答 歩道確保は用地確保の観点から全ての通学路では難しい。通学路の標識や車線分離標を設置。

問 歩道の草刈り回数を夏に増やせないか。

答 市内主要な道路の草刈は原則年一回。優先順位をつけて適切な時期に実施したい。



歩道のない場所の車線分離表示

令和3年第3回市議会定例会の一般質問は、9月1日、2日に11人の議員が執行部と熱心なやりとりを行いました。問と答の内容はいずれも質問議員が執筆しました。なお、文責は質問議員にあります。

問 第6次常滑市総合計画の重点項目は

答 主要課題や市長の意向等から4項目



中村 崇春
議員



第6次常滑市総合計画について

問 総合計画策定は、今年度予定どおりか。
答 意見集約も予定どおり実施。策定に向けて着実に進んでいる。

問 市民からの意見や要望の反映はどうか。
答 まちづくりの主要課題に位置づけたい。策定延期で結果的に良かったことは。

問 財政見通しが立ったこと。さらに「デジタル化推進宣言」や「ゼロカーボンシティ宣言」なども計画に位置づけられること。
答 策定過程や記載内容の本市の独自性は。

問 策定過程は、「空港関連従業員アンケート」の実施。記載内容は、国・県の大規模プロジェクトのフィールド効果の市域への反映や、魅力を活かした観光振興のあり方である。
答 総合計画の重点項目は何か。

問 まちづくりの主要課題を踏まえ、市長のまにフェストや意向を反映させた「妊娠・出産期からの切れ目のない子ども・子育て支援」、「観光戦略・シティブロモーション」、「空港と共生するまちづくり」、「デジタル化の推進」の4項目を検討中。

問 ボートレースとこなめの今後の展望は

答 11月6日に新設スタンドがオープン予定。ボートレースとこなめはボートレースパークに進化する



加藤 久豊
議員



ボートレースとこなめについて

問 新設スタンドのオープンはいつか。
答 建設完了は、10月中旬。その後外構工事や審判設備などの移設を行う。オープンは11月6日を予定。新設スタンドには、市民が利用できる300人収容のトコタンホールや地域貢献スペースROKUも完備し、地域に開かれたボートレース場となる。同時にボートレースパーク化を目指し、「Moonoviとこなめ」や業界初となるコミュニティパーク(仮)エリアもオープンする。Moonoviとこなめでは、子どもたちへの遊び場の提供。

問 コミュニティーパークでは、ミニフットサル、バスケット、フリーゲームコート、健康遊具を備えたアウトドアフィットネス、多目的スタジオなどを整備。
答 ※その他にもボートレースパーク化への提案や売上向上策などの質疑を行った。詳しくは動画をご覧ください。



コミュニティパークのイメージパース

問 安全対策費は多額の予算が必要では

答 令和3年度は1,650万円を計上



坂本 直幸
議員



交通事故から交通弱者を守る安全対策について

問 今年度、小中学校における通学路の安全点検を実施しているか。実施していれば要望等への対応はどうしているか。
答 どの学校も1学期から夏休みにかけて実施。要望等が届き次第、関係部署及び関係機関と連携し対応を検討していきたい。

問 千葉県八街市で発生した事故を受け、早急に通学路の総点検の必要性があると思うが実施したか。
答 文部科学省から7月9日に全国の小学校を対象に合同点検の実施について依頼が出された。現在、教育委員会から各小学校に危険個所の抽出をお願いしている。

問 矢田地内にある通学路(距離約600メートル幅員約5メートル)は、舗装道路にもかかわらず外側線(白線)等がなく安全対策が必要ではないか。
答 通学路の場所や現場の状況を把握していないので現場の状態などを確認したうえで適切に対応していく。

一般質問（市政を問う）

議員名の横または下にあるQRコードを読み取ると、各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。

問 温暖化対策を早急に行ってはどうか

答 実行計画を策定し行っていく



井上 恭子
議員



コミュニティ連絡協議会の設置

問 現在の町内会は、婦人会などの協力団体も減り、敬老会なども中止となり、町内会加入者も減少し形態も変化してきた。多様性のあるコミュニティの協議会を設置してはどうか。

答 17のコミュニティにアンケートをとり、協議していきたい。

地球温暖化対策を早急に

問 ゲンキーが建設中の一六広場の樹木が全部伐採された。温暖効果ガス削減のために環境教育の一環として、子どもたちが育てた柳を植樹したかどうか。

答 市が地球温暖化対策実行計画を策定していく中で、学校、校長の意見を確認したい。

問 取り壊される図書館に隣接した公園の樹木の存続を望む声がある。

る。市の考えを問う。

答 樹木は、市の土地でないため、残すか残さないかは土地所有者の意向による。

問 キエーロ普及のモデル地区をつくる取組や、キエーロをつくるワークショップをしてはどうか。

答 キエーロ購入者に不公平となるため、モデル地区設置は行えないが、キエーロ作成は「530とこなめ」が行えば協力する。

男女共同参画社会の実現を

問 世界でも日本でも、ハラスメントに対する非難が表面化されてきた。本市議会でも4期の女性議員でも議長や副議長は回ってこない。ヤジやパワハラはいじめではないか。職員はどう思うか。

答 内閣府が地方議会の男女議員約1万人を対象とした調査結果の課題には、性別により差別やセクハラを受けるなどが上位にある。セクハラなどの問題発生は、今後、法に基づき、そういった取組が検討される。

問 常滑市民病院のコロナ病床の現状はどうか

答 病床は入院患者で埋まり危機的な状況



相羽 助宣
議員



市の新型コロナウイルス感染症対策について

問 8月9日～15日の新規感染者数は58人で、一週間の人口10万人当たりでは、県内38市の中で一番多かったが、どのように分析しているか。

答 大変に強い危機感を持っている。国・県・市の動向を注視して、対策本部会議をスピード感を持って開催して対処していきたい。

問 2学期が始まるにあたり小中学校の新たな感染対策について問う。

答 教育委員会では、各校の校長を通じて、児童生徒・教職員に発熱等風邪の症状がある場合には、登校・出勤しないことを改めて強く要請。校内の感染対策は、十分に換気をするために「対角線の窓を少し開けるだけではなく、全開にすること」、熱中症の防止とともに喉の乾燥を防ぐため「授業中給水タイムを

設けること」などを加えた。

改正災害対策基本法における、大雨・洪水警報レベル変更について

問 避難情報が分かりにくいという課題から、「避難勧告」「避難指示」を警戒レベル4にて「避難指示」に一本化して、危険な場所から必ず全員避難することが規定された。災害が発生又は切迫し直ちに命を守る行動に移ることを促す警戒レベル5の「緊急安全確保」が規定されたが、発令基準は何か。

答 気象庁から警戒レベル5相当情報の大雨特別警報が発令された場合、水位が堤防高等に達した場合、堤防の決壊等が発生、及び樋門等の機能支障が発生された場合等の状況を総合的に判断して発令する。

問 レベル3になった場合、災害発生時、危険な場所から高齢者等の避難を行う個別支援計画を策定しているか。

答 策定状況は、市内8区38件。

令和3年第3回市議会定例会の一般質問は、9月1日、2日に11人の議員が執行部と熱心なやりとりを行いました。問と答の内容はいずれも質問議員が執筆しました。なお、文責は質問議員にあります。

問 小中学校での透明マスクの導入について

答 先行事例を検証し、検討する



成田 勝之
議員



自転車の乗車用ヘルメットの着用と自転車損害賠償責任保険加入への取組について

問 本年10月1日から県条例で自転車乗車用ヘルメット着用の努力義務と自転車損害賠償責任保険への加入が義務化された。周知をどうするか。

答 広報8月号で自転車利用者が交通事故の加害者となる高額賠償事例を紹介しながら保険の加入義務化を周知した。

問 自転車利用者の交通事故死傷者数を分析すると16歳から24歳の年代は、注意が必要な年齢層であると考えられるがどうか。

答 ターゲットを絞って啓発することとは有効。地道に長期的に取り組む。



自転車乗車用ヘルメット

コロナ禍が及ぶ学校教育への影響について

問 コロナ禍における学校行事で受けた影響は。

答 昨年度は小中学校ともに水泳授業を中止したが今年は中学校は実施。修学旅行は2回延期し、10月以降に実施の予定。

問 コロナワクチン接種にかかる欠席遅刻早退の取り扱いは。

答 接種以外に副反応についても出席停止扱いで欠席ではない。

問 オンライン授業への準備は。

答 各学校の準備が進みつつある。9月7日の週から必要があれば可能な体制となる。

問 通信環境が整っていない家庭の存在が考えられる。

答 アンケートでは11%の家庭がWi-Fi未整備。課題は月ごとの通信費。市長会を通じて国に補助を要望。

問 □元が見える透明マスクの導入についてはどうか。

答 特に特別支援学級の子どもたちには表情が見えることは大事。先行導入する知多市の効果を検証し、導入を検討する。

問 教育長が新教育大綱に掲げたいスローガンは

答 自分よし 相手よし みんなよし



渡邊 十三香
議員



本市におけるスクールソーシャルワーカーの活用について

問 令和2年度にスクールソーシャルワーカー（以下SSWという。）が関わっていた児童・生徒の人数と関係機関への訪問件数は。また、令和元年度と比べてどうか。

答 令和2年度23人。訪問件数309件（約2か月間の臨時休業期間が数字に影響。）令和元年度19人。訪問件数342件。

問 より迅速に問題を抱えた児童・生徒をSSWにつなぐ取組は。

答 SSWが市内全校に訪問し、各学校が抱えている問題を集約・調整し、対応方針を練っている。必要に応じて関係者を集めたケース会議を開催。校内研修会でSSWを講師に招き、SSWの理解を深める取組を実施した学校もある。

問 学級内で信頼関係をつくる自

殺予防プログラム「GRIIP」を活用し大人につなぐ役割の子を育てる取組をしてはどうか。

答 考え方を指導の参考にし、各学校へも紹介し活用していく。

常滑市教育大綱について

問 教育などに関して自治体が定める総合的な目標や施策の根幹となる方針である「教育大綱」。令和4年度に改定される「新教育大綱」への取組は。

答 市長と教育委員会が教育行政について協議・調整する「総合教育会議」を7月に開催。12月に「新教育大綱（案）」を作成し、パブリックコメントを経て策定していく。



一般質問（市政を問う）

議員名の横または下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 ごみ出し支援（お助け隊）の利用状況は

答 利用者、利用件数ともに増えている



伊藤 直
議員



誰もが安心してごみが出せるまちづくりについて

問 ごみや資源物を回収している場所の数と回収する時間はいつか。

答 もえるごみの集積場は市内約880か所、もえないごみ・資源物の集積場は約180か所。もえるごみは週に2回、時間は午前7時30分から順次回収する。もえないごみ・資源物は午前7時30分から8時30分まで、一部の地区では7時から8時まで回収している。また、もえないごみ・資源物は資源回収ステーションでも回収している。

問 地域のボランティアが行う具体的ななごみ出し支援はどうか。

答 常滑市社会福祉協議会「お助け隊」で、高齢者地域ボランティアセンターに登録している方によるボランティアがもえるごみともえないごみ・資源物を集積場まで出す支援を行っている。

問 ごみ出しを行うことが難しい人の数は把握しているか。

答 現在は把握していない、今後の検討課題である。

問 多様性について考えていることは何か

答 あらゆる人々が平等に共生する施策を考える



盛田 克己
議員



多様性への対応について

問 多様性に詳しい職員はいるか。

答 多様性とは国籍、男女、障がい者、年齢、宗教などの多様な人々をいう。精通した専門家はいない。必要であれば外部人材を検討する。

問 多様な人々がお互いを認めあう共生時代では、2030年までの国際目標であるSDGsへの取組が不可欠。市政にどのように取り組むか。

答 第6次総合計画で取り組む。

中学生の学生服の変更について

問 制服のブレザー化及び令和5年4月導入は決定なのか。

答 まだ決定ではない。

問 全国的に男女兼用の制服化が進んでおり、アンケート実施に至る経緯は何か。

答 女子生徒のスボン着用希望もあり、校長会で決めた。

問 性差が理由なら、多様な人が表面に出る心配がある。まず、他に対応すべきこととして、トイレの多目的化、体育授業、校外授業などの対応することが先ではないのか。

答 体育授業、校外学習などは校内で配慮している。設備改善は改修工事に併せ実施する。

問 保護者の負担増及び販売店との関係はどうか。

答 負担増にならないようにする。販売店とは早い時期に話し合いを持ちたい。

問 制服の検討中や導入済の他市では、まず検討委員会を設置して、方向を決め、メーカーがプレゼンテーションを実施、意向調査をして、児童生徒が決められている。手順を踏んだ進め方で行うのか。

答 秋に検討委員会を設置する。

問 現在の制服との併用など幅広く検討する。主役は児童生徒である。

第6次常滑市総合計画審査特別委員会

委員会方針

本委員会では、現在策定中の第6次常滑市総合計画について、基本構想の素案が出される段階から、内容について情報共有をはかり、調査・研究等を行います。策定状況を確認しながら議会と行政が一体となり、より良いものに仕上げていきます。

委員長

加藤久豊

副委員長

加藤代史子

委員

正副議長除く13名
(9月3日設置)





令和2年度決算を認定

令和4年度予算編成に取り組むよう18項目を要望

決算特別委員会（委員長・伊藤史郎議員／副委員長・大川秀徳議員）において、決算審査が行われました。

審査は、15名の委員から事前に通告された140項目について、予算に対する成果や適正に執行されているかの確認、結果の評価などの質疑が行われました。

また、委員全員で令和4年度予算編成に向けて意見及び要望を取りまとめ、18項目を執行機関である市へ提出しました。意見及び要望事項は次のとおりです。

意見及び要望事項

- ・固定資産税及び都市計画税の新型コロナウイルス感染症に係る徴収猶予の特例について、企業だけでなく個人に向けてのPR等に努められたい。

- ・対話型日本語教室「とことこ日本語クラブ」のホームページについて、日本語だけではなく多言語化にされたい。

- ・北部バスの運行ルートについて、地域の方と相談し、納得できるルートに見直しをされたい。

- ・路線バス運賃助成事業については継続されたい。また、今回の調査の結果をもとに、路線バスにつながる交通手段も含め、「公共交通のあり方」を検討されたい。

- ・カメラの設置について、防犯カメラは、事前に設置する地域の方と協議できる体制を作られたい。また、不法投棄監視カメラの設置の不用額が出る場合は、

カメラの増設または設置の補助をされたい。

- ・生活困窮者自立支援事業について、生活困窮者を支える相談員が1人で対応しているが、負担が大きくなならないよう対応されたい。

- ・一般がん検診等について、若い人が健康診断を受けられる体制を作られたい。

- ・公共用地の刈草・剪定枝について、ボランティアの作業による運搬費を所管課で負担できるよう検討されるか、資源回収ステーションへの搬入を許可制などにして、搬入量の制限を緩和されたい。また、資源回収ステーションへの業者搬入について厳しく監視されたい。

- ・とこなめ陶の森の陶芸研修生の退所について、十分に寄り添って、市内に定着して陶芸を続けられるよう対応されたい。

- ・狭あい道路改良事業について、土地の提供者に負担がかからないよう検討し、市内全域で促進されたい。

- ・子供たちのケアを考え、同じスクールソーシャルワーカーが長期に担当できるように、常任確保等を検討されたい。また、教員の長時間労働を解消するため、スクール・サポート・スタッフ会計年度任用職員を維持する補助を県に強く要望されたい。

- ・在宅サービスの訪問看護について、必要なところに訪問看護ができるよう、需要の今後の伸びも考慮しながら検討されたい。

- ・地域リハビリテーション活動支援事業について、コロナ禍で外出しなくなることに伴い、高齢者の足腰が弱くなるため、自宅で簡単にできる体操の普及を早急に検討されたい。

- ・水道事業の災害時重要給水施設について、災害医療救護所は水が必要な場所であるため、今後の計画に盛り込まれたい。

- ・下水道事業については、今後、一般会計からの繰入れの増大が心配されるため、事業の見直しや削減箇所を点検し、下水道料金の値上げをすることがないようにされたい。

- ・電話投票について、ポータルシステムは他場に比べ売上げがあまり良くないため、より一層、力を入れられたい。

- ・返還事故が多発していることについて、皆さんで協力してスタート事故がないレース場にされたい。

- ・各科の外来及び入院患者数が減少していることについて、新型コロナウイルス感染症終息後に、さらに減少することがないよう、現在の状況を見据えて原因を追究し、改善されたい。

決算認定案第1号から第9号については、原案どおり認定されました

令和3年 第3回市議会定例会審議結果

(8月30日～9月29日開催)

審議結果については、いずれも原案どおり可決、認定されました。

議案名	議員名	会派名																
		香	笑	共	公	あ	政	新風	常 翔 会									
		渡	伊	西	加	成	盛	坂	井	大	中	都	稲	相	伊	加	川	伊
		邊	藤	本	藤	田	田	本	上	川	村	築	葉	羽	藤	藤	原	奈
		十	直	真	代	勝	克	直	恭	秀	崇	周	民	助	史	久	和	利
		三	樹	史	之	己	幸	子	徳	春	典	治	宣	郎	豊	敏	信	
		香	直	子	之	己	幸	子	徳	春	典	治	宣	郎	豊	敏	信	
承認案第2号	令和3年度常滑市病院事業会計補正予算の専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和3年度常滑市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和3年度常滑市モーターボート競走事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	令和3年度常滑市病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	常滑市行政組織の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	常滑市個人情報保護条例及び常滑市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	常滑市税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	常滑市使用料及び手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	常滑市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	常滑市立図書館協議会条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	常滑市農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	常滑武豊衛生組合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	知多南部広域環境組合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第1号	令和2年度常滑市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第2号	令和2年度常滑市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第3号	令和2年度常滑市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第4号	令和2年度常滑市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第5号	令和2年度常滑市常滑駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第6号	令和2年度常滑市水道事業会計決算の認定並びに剰余金の処分及び資本金の額の減少について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第7号	令和2年度常滑市下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第8号	令和2年度常滑市モーターボート競走事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案第9号	令和2年度常滑市病院事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第1号	出産育児一時金の増額を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

会派名の略 香…新香会、笑…笑進会、共…日本共産党議員団、公…公明党議員団、あ…新政あいちとこなめ、政…新政会、新風…新風クラブ

市議会協議会

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るため、市議会協議会を開催しました。7月、8月、9月の開催状況と提出された主な案件は次のとおりです。

第6回協議会

(7月27日開催)
とこなめゼロカーボンシティ宣言について

第7回協議会

(8月25日開催)
令和4年度行政組織の見直しについて

第8回協議会

(9月29日開催)
○新学校給食共同調理場整備事業DB(設計・建設)事業者選定に向けた実施工針等の公表について

令和3年第4回市議会定例会会期日程(案)

12月7日(火)

開会、議案上程・説明

12月8日(水)

9日(木)

一般質問

12月10日(金)

議案質疑、委員会付託、予算委員会

12月14日(火)

経済建設委員会

12月15日(水)

文教厚生委員会

12月16日(木)

総務委員会

12月21日(火)

委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

一般質問等の模様は12月8日(水)・9日(木)の午前9時30分から(録画放送は午後7時から)ケーブルテレビ(CCN)で放送予定(再放送は12月12日(日)午前9時から)